

第3回玉城町かわまちづくり協議会資料

第1回、第2回ワークショップ開催報告

令和5年3月1日

※以下、ワークショップについて、WSと略記する

たまきかわまちワークショップ 開催概要

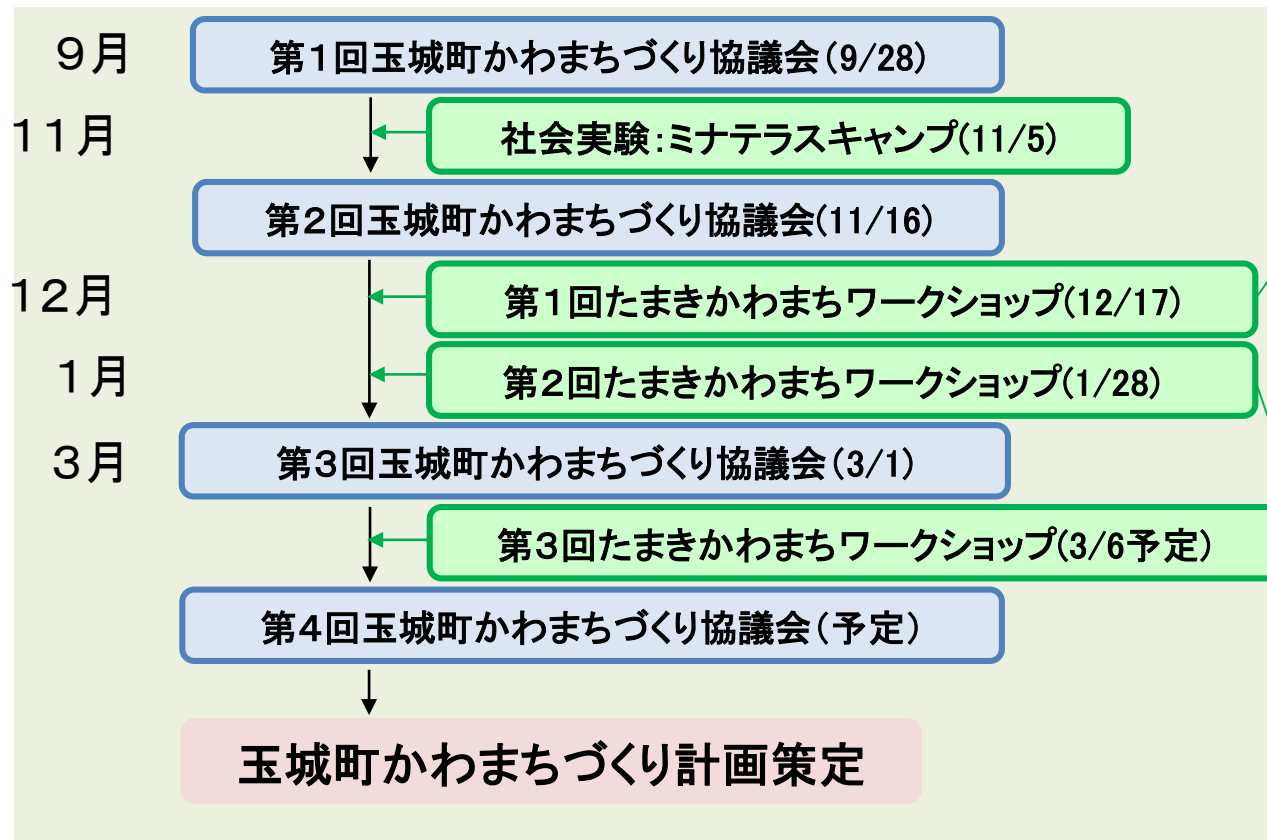
①ワークショップ開催の目的

- ・整備に向けた具体的な事項(整備内容、利活用・維持管理方策等)について、地域住民により意見交換を行い、計画策定に反映させること。

②ワークショップの実施方針

- ・宮川に関わりのある人達で集まり、グループで意見を出し合い、各グループの意見を発表した。

かわまちづくり計画策定に向けた検討フロー



たまきかわまちWS コーディネーターの紹介

さかもとたかあき

坂本 貴啓 先生

東京大学 地域未来社会連携研究機構
北陸サテライト 特任助教
博士(工学)
専門: 河川工学、コミュニティデザイン



川を活かしたまちづくり、市民参加の空間づくり

- 福岡県北九州市出身

2006-2011 筑波大学第一学群自然科学類地球科学専攻(人文地理学)

2011-2013 筑波大学大学院生命環境科学研究科環境科学専攻

2013-2017 筑波大学大学院システム情報工学研究科構造エネルギー工学専攻

2017-2021 国立研究開発法人土木研究所水環境研究グループ自然共生研究センター 専門研究員

2021.10- 東京大学 地域未来社会連携研究機構(北陸サテライト) 特任助教

※2022.4- 三重サテライトの活動に参加し、ワークショップ、セミナー、フィールドワーク、調査研究事業
など各種の連携事業を展開



※第2回たまきかわまちWS資料より引用、一部編集

岐阜県各務原市(木曾川)での取り組み

- ・2019年10月に各務原木曾川かわまちづくり会を発足し、WSや利活用に向けた取り組み「各務原木曾川夢提案」を実施した。
- ・河川区域周辺の地域住民が中心となり、行政や研究機関をオブザーバー、コーディネーター等として召喚し、WS4回、コア会議等12回を開催した。
- ・2020年には、国土交通省木曾川上流河川事務所や各務原市への市民提案を行った。

主な活動の流れ

No.	開催日	合意形成行事名
1	2019/11/5	第1回ワークショップ
2	2019/11/14	第1回コア会議
3	2019/12/13	第2回ワークショップ
4	2019/12/19	第2回コア会議
5	2020/1/10	第3回コア会議
6	2020/1/20	第4回コア会議
7	2020/1/31	第3回ワークショップ
8	2020/2/4	第5回コア会議
9	2020/2/21	第4回ワークショップ
10	2020/6/9	行政との調整
11	2020/6/22	提案の練習
12	2020/6/25	提案式：木曾川上流河川事務所長
13	2020/7/13	第6回コア会議
14	2020/7/27	第7回コア会議
15	2020/7/28	提案式：各務原市長
16	2020/8/6	第8回コア会議
17	2020/9/2	第9回コア会議
18	2020/9/8	第10回コア会議

WS4回

その他会議12回

提案2回



※第2回たまきかわまちWS資料より引用、一部編集

第1回 たまきかわまちWS 開催概要

- ・令和4年12月17日(土)に、昼田地区水辺の楽校にて、第1回目のWSを開催した。
- ・参加者15名が水辺の楽校に集まり、水辺の楽校の利活用方法について意見交換した。
- ・グラフィックレコーダー※の金井様が、WSの内容を一枚のイラストに集約した。

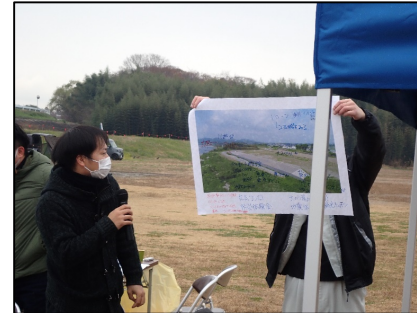
※グラフィックレコーダーとは、イラストや図を用いて、議論の内容をリアルタイムに視覚化(レコーディング)する人のことをいいます



開会挨拶(玉城町建設課)



グループワークでの意見交換



グループで話し合った内容の発表



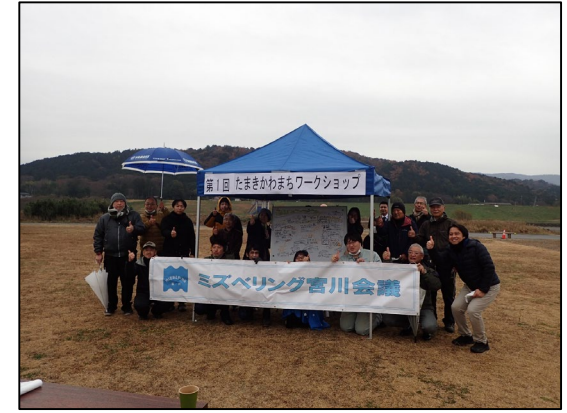
まとめの挨拶(リバーフロント研究所)



話し合いで挙げた意見をイラストにまとめる様子



イラストの完成
(グラフィックレコーダー 金井様)



ワークショップ終了後の集合写真

完成した利活用イメージ図

第1回

たまきかわまちワークショップ

会場: たまき水辺の楽校

2022年12月17日(土)



第2回 たまきかわまちWS 案内チラシ

- ・かわまちづくりの実現に向け、必要な整備内容やまちづくりとの連携について地域の方々の意見を募ることを目的に、第2回WSを実施した。



💡 ワークショップの目的

- ・玉城町では、宮川を通じたにぎわいの創出や地域ブランドの向上を目指し、玉城町かわまちづくり※を検討しています。
- ・第1回ワークショップでは、宮川に関わりのある方々と「宮川でやってみたいこと」について自由に語り合いました。
- ・第2回ワークショップではかわまちづくりの実現に向け、必要な整備内容やまちづくりとの連携について話し合います。

※かわまちづくりとは？
→河川空間とまち空間が融合した良好な空間づくりを目指し、国土交通省と市町村が一体となって行う取り組みです。

ミズベリング宮川

主催：玉城町かわまちづくり協議会



たままるくん
玉城町マスコットキャラクター



💡 タイムスケジュール

9:45	受付
10:00	挨拶、内容説明
10:05	整備内容について 説明 / グループワーク / 全体発表
11:20	休憩
11:30	まちづくりとの連携 説明 / グループワーク / 全体発表
12:20	講評 / 閉会挨拶
12:30	解散

ミズベリング宮川

主催：玉城町かわまちづくり協議会



たままるくん
玉城町マスコットキャラクター

第2回 たまきかわまちWS 開催概要

令和5年1月28日(土)に玉城町役場会議室にて、第2回目のたまきかわまちWSを開催した。

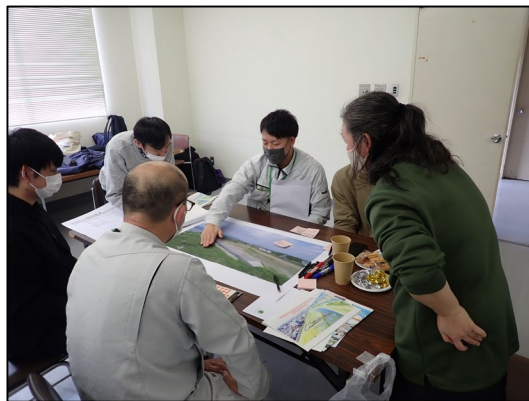
第2回WSの議題

①整備内容について意見交換

- ・第1回WSでいただいた様々なアイデアを実現させるために必要な整備内容について、自由に意見を出し合った。

②まちづくりとの連携について意見交換

- ・玉城町内や周辺地域の地域資源(施設・拠点)を踏まえ、自由な立場から地域拠点の周遊コースを考えた。



グループでの意見交換



グループで話し合った内容の発表



各グループの整備メニューの中で、いいと思ったものにシールを貼り付ける

テーマ:それぞれの立場が実施する整備・利活用

①行政にお願いしたいこと

※赤字は2つ以上シールが張られたもの
(2人以上から評価されたもの)

ハード整備

- ・着替えスペース、防災設備を備えた東屋、バス停の待合スペースと歩道の確保、**綺麗なトイレ、飲み水、更衣室、展望タワー、駐車スペースの確保、歩道橋・水道橋、ヘリポート、道路からのアクセスの改善、宮川本流への動線確保、盛り土、EV充電器、管理施設、水洗い場、スケートボード場、海水浴場ならぬ川水浴場、ワンドの整備、川の生き物の自然観察が出来る水辺の保全工事**

ソフト整備

- ・道の駅ならぬ川の駅、オンリーワンの水辺づくり計画、他の自治体との連携、**絶滅危惧種「カワガキ(川で遊ぶこども)」の復活(オゲッポ)**

②地域で頑張ること

- ・**店舗等の施設**、ヤギ・牛の品評会、草刈り大会、竹切大会、竹炭・竹灯りづくり、宮川の上流からカメラを流して動画撮影、**ソーラークッカーのクッキング大会**、土嚢積み大会、笹舟、ヨーヨー釣り、写真映えするスポットづくり、法面で草アート、安全講習、カフェ、周辺住民の理解促進、玉城周遊の訴求(QR案内看板等)、モビリティ環境の整備、釣り整備、キャンプの食材や道具、イベント時の参加記念品の配布

第2回 たまきかわまちWS 開催結果

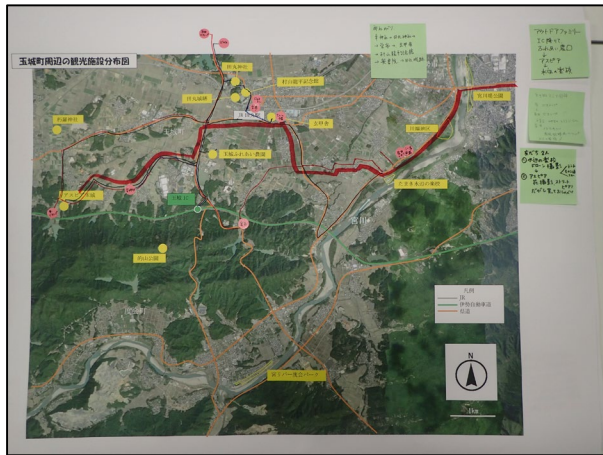
- ・玉城町の観光施設分布図を基に、まちづくりと連携するための周遊コースをグループで話し合い、考案した。



グループワークでの意見交換



グループで話し合った内容の発表



様々な来訪者を想定し、まちづくりと連携するための周遊コースを考案



講評(東京大学 坂本先生)



ワークショップ終了後の集合写真

第2回 たまきかわまちWS 開催結果

テーマ:水辺の楽校を拠点とした周遊ルート案

(1)家族の場合

旅行者のイメージ	周遊ルート
家族連れ	①伊勢神宮②水辺の楽校で遊ぶ③アスピア玉城で入浴
家族5人(子供3人)日帰り	①的山公園②アスピア玉城で食材購入③水辺の楽校でBBQ④ふれあい農園でいちご狩り
海外からの旅行(伊勢)ファミリー3人レンタカー	①田丸城跡&田丸神社(イカシタ城・神社)②玄甲舎(青の建物風情)③さつまラーメン④水辺の楽校他
キャンプ(県外)家族	①玉城IC②ふれあい農園③宮リバー度会パーク(カヌー・川下り体験)④水辺の楽校⑤アスピア玉城(温泉・土産)⑥玉城IC
アウトドアファミリー	①玉城IC②ふれあい農園③水辺の楽校

(2)若者グループの場合

旅行者のイメージ	周遊ルート
関西からの大学生、卒業旅行	①玉城IC②地場産品販売処 城で調達③水辺の楽校でキャンプ④アスピア玉城で温泉⑤玉城IC
大学生	①たい焼き、クレープテイクアウト②水辺の楽校で食べる
グルメキャンパー	①水辺の楽校でオートキャンプ②ふれあい農園で食材調達③アスピア玉城で入浴
20代、カップル	①アスピア玉城で玉城町の特産品購入②地場産品販売処 城で玉城町の特産品購入③水辺の楽校でピクニック④伊勢市内で夕食、宿泊 ①外城田神社②田丸神社③みや古(昼食)④水辺の楽校(散歩) ①水辺の楽校②アスピア玉城(入浴)アグリ(昼食)③的山公園④おさやん焼肉(夕食)
県外からの旅行 女子4人	①ふれあい農園でいちご狩り②アスピア玉城で肉購入③水辺の楽校でBBQ&水遊び④田丸城跡⑤地場産品販売処 城で土産購入
友達2人	①水辺の楽校ドローン撮影②七十二候等でランチ③アスピア玉城で撮影、ストリートピアノ、駄菓子購入、おしゃべり

(3)シニア、地元住民の場合

旅行者のイメージ	周遊ルート
地質マニア	①中央構造線の岩礁②尾崎琴童記念館
地元民	①アスピア玉城②みや古③水辺④田丸城⑤田丸神社 ①水辺の楽校でキャンプ②アスピア玉城で入浴
歴史マニア	①舟渡し場跡②尾崎琴童記念館③岩出城跡④中央構造線
地元住民	①アスピア玉城②みや古③水辺の楽校④田丸城⑤田丸神社
シニア1人(日帰り)	①アスピア玉城で昼食・入浴②ふれあい農園でいちご狩り ①水辺の楽校でデイキャンプでゆっくりし、帰宅
神社巡り	①幸神社②田丸神社③栄亭④玄甲舎⑤村山龍平記念館⑥奥書院⑦田丸城跡
アウトドアファミリー	①玉城IC②ふれあい農園③水辺の楽校
生き物マニア団体	①原ピオトープ②有田ピオトープ③みや古(とろろご飯)④メダカ屋養殖試験場(水辺の楽校)ワークショップ⑤水辺の楽校

テーマ:水辺の楽校を拠点とした周遊ルート案

1. 拠点を結ぶ必要性…玉城町内の周遊を促し、町全体の活性化に寄与する
2. 移動経路(例)…①アスパ玉城で地元食材を調達②水辺の楽校でバーベキュー、キャンプ体験
③田丸城跡、田丸神社で歴史学習④アスパ玉城で温泉に入浴
3. 移動方法…バスルートの整備、サイクリングロードの整備、モデルルートの設定等

